

令和 7 年12月22日

東京都知事 小池 百合子 殿

武蔵野市長 小美濃 安弘

都営水道への早期統合に関する要望

師走の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。都民の生命と財産を守るため、日々ご尽力いただいていることに敬意を表するとともに、日頃より当市政に対し、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和 6 年 4 月15日には「都営水道への早期統合に関する要望書」を提出させていただきましたが、以降、統合に向けスピード感を持って協議を進めていただき心より感謝申し上げます。

昨今、全国的にも老朽化した水道管による大規模な漏水事故が発生し、国からの要請もあるなど、水道管の適切な更新計画の策定と着実な更新が求められており、当市としましては、老朽化した管路の更新は、喫緊の課題であると認識しております。

都営水道への統合を待つことなく、水道事業者の責務として水道利用者に水道水の安定供給を確保していく必要があることから、東京都水道局より助言をいただきながら、铸铁管(配水本管)更新計画の策定に着手してまいります。

令和 8 年度予算につきましても、計画策定に必要な経費を確保し、その後は、更新計画の策定、更新工事の実施等、課題解決に向けて迅速かつ着実に事業を推進してまいります。

また、当市内部の体制としましては、庁内連携の確保、今後の財政的な調整にも速やかに対応できるように会議体を設置しておりますが、今後の進捗に応じて、市長を本部長とする「(仮称) 都営水道一元化推進本部」に改組するなど、柔軟に対応できる体制を整えております。

今後も市民に安全で安定的な水道水を供給していくためにも、引き続き東京都の支援を頂きながら、都営水道への早期統合の実現に向け、全力で取り組んでまいりたい所存です。

つきましては、下記のとおり要望いたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 早期に財政調整に進めるよう引き続きスピード感を持った協議、検討を要望します。
- 2 現在実施している協議、検討をさらに深め、書面化した覚書などの取り交わしに向けた協議を要望します。
- 3 铸铁管(配水本管)更新計画策定において、令和 8 年度より着手するにあたり、水道の将来を見据え都の知見を活かした技術的助言等を要望します。
- 4 都民全体にとって実りある統合となるよう相互に協力していくことを要望します。